

施策内容におけるその他の修正について

【基本目標 4】

■ その他の修正理由

- 指標の最新値更新に伴う修正

※ 「区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査」による令和6年度の数値は速報値

- 施策内容に影響しない範囲での表現の見直し
- 実施計画との整合性を図るうえで行った修正

基本目標 4

● 施策4-1 「災害に強く回復しやすい減災都市の実現」

修正箇所	修正前	修正後
指標④	<p>(4) 目標値 49橋 (令和10年度) 57橋 (令和14年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 緊急輸送道路上の橋梁等については優先して実施しており、最新値の数字を鑑みれば、概ね年4橋程度であるが、別途地質調査の実施も必要となることを踏まえ、毎年2橋と設定した。</p>	<p>(4) 目標値 59橋 (令和10年度) 75橋 (令和14年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 緊急輸送道路上の橋梁等は優先して実施しており、首都直下地震の発生確率が高まっていることを踏まえ、優先対策橋梁については10年程度で完了させる目標から、概ね年4橋程度と設定した。</p>
施策の方向性③	施策の方向性名「発災後の道路ネットワーク確保、復旧の強化」	施策の方向性名「 橋梁の強靱化による 発災後の道路ネットワーク確保、復旧の強化」

基本目標 4

● 施策4-2 「地域力を活かした防災対策の推進」

修正箇所	修正前	修正後
指標②	(3) 最新値 12.5% (令和5年度)	(3) 最新値 14.4% (令和6年度)
施策の方向性④	<p>内容</p> <p>「平時から各部局で連携して災害ケースマネジメントの実施について検討を行い、実施主体の確認をはじめ実情に応じた体制を構築します。</p> <p>この際、連携が想定される機関と平時から顔の見える関係を構築し、事前に災害時の連携協定を締結するなど、発災直後から円滑な連絡・調整を実施できるようにするとともに、これらの体制が整った段階で地域防災計画に位置付け、災害ケースマネジメントの取組の根拠を明らかにします。」</p>	<p>内容</p> <p><u>「平時から災害ケースマネジメントの実施について検討を行い、連携が想定される機関と顔の見える関係を構築し、事前に災害時の連携協定を締結するなど、発災直後から円滑な連絡・調整を実施できるように準備を進めます。これらの体制が整った段階で災害ケースマネジメントを地域防災計画に位置付けるほか、デジタル技術なども活用した円滑な被災者の生活再建と、1日も早い復興のための事前対策を推進します。」</u></p>

基本目標 4

● 施策4-3 「治安がよい美しいまちの実現」

修正箇所	修正前	修正後
施策の方向性②	<p>内容</p> <p>「特殊詐欺に対して有効な対策ツールである自動通話録音機の普及促進活動や被害防止対策に関する広報啓発活動を推進し、被害防止や解決に向けた対応力向上を図ります。</p> <p>また、インターネットを通じた犯罪、消費者トラブルに巻き込まれやすい若者や高齢者などに対する見守り体制を構築します。」</p>	<p>内容</p> <p>「特殊詐欺に対して有効な対策ツールである自動通話録音機の普及活動及び特殊詐欺・消費者被害防止対策に関する広報啓発活動を推進し、被害防止や解決に向けた対応力向上を図ります。</p> <p>また、インターネットを通じた犯罪、消費者トラブルに巻き込まれやすい若者や高齢者などに対する家族や地域による見守りを促進します。」</p>

基本目標 4

● 施策4-4 「地域の魅力を活かした拠点づくり」

(1/2)

修正箇所	修正前	修正後
現状②	蒲田駅周辺では、東口駅前広場の地下自転車駐車場の整備が進められ、新空港線整備を契機とする、駅周辺を含む中長期的な都市基盤施設整備やまちの機能更新の検討を進めています。	蒲田駅周辺では、東口駅前広場の地下自転車駐車場の整備が進められ、新空港線整備を契機とする <u>中長期的な都市基盤施設整備や、まちの機能更新、建築物の共同化・再開発等による市街地の更新を検討しています。</u>
現状④	京急蒲田駅・下丸子駅・池上駅・洗足池駅・平和島駅の拠点駅周辺では、地域の状況や特色を踏まえたまちづくりの検討が進められています。	<u>京急蒲田駅</u> ・下丸子駅・池上駅・洗足池駅・平和島駅の拠点駅周辺では、地域の状況や特色を踏まえたまちづくりの検討が進められています。
指標②	(3) 最新値 なし (4) 目標値 最新値取得次第設定 (5) 目標値の設定理由 令和6年度に実施する区民意識調査により、最新値を把握したのちに目標値を設定する。	(3) 最新値 <u>43.6% (令和6年度)</u> (4) 目標値 <u>46% (令和10年度)</u> <u>48% (令和14年度)</u> (5) 目標値の設定理由 <u>令和6年度に初めて設定した指標であるため推移の予測が困難であるが、蒲田駅東口地下自転車駐車場整備の進捗を踏まえ、着実に上昇していくよう設定した。</u>

基本目標 4

● 施策4-4 「地域の魅力を活かした拠点づくり」

(2/2)

修正箇所	修正前	修正後
施策の方向性①	<p>羽田空港を擁するポテンシャルを最大限に活かし、関係事業者と連携を図りながら、新空港線整備と連動した蒲田駅周辺の都市基盤施設整備（東西駅前広場・東西自由通路など）やまちの機能更新を一体的に進めます。また、駅周辺のまちの機能更新を図るため、地区計画や都市開発諸制度など、まちづくりの様々な手法を活用しながら、共同化・再開発等を促進します。</p>	<p>羽田空港を擁するポテンシャルを最大限に活かし、関係事業者と連携を図りながら、新空港線整備と連動した蒲田駅周辺の都市基盤施設整備（東西駅前広場・東西自由通路など）やまちの機能更新を一体的に進めます。 <u>また、蒲田駅及び京急蒲田駅周辺では、地区計画や都市開発諸制度など、まちづくりの様々な手法を活用しながら、建築物の共同化・再開発等を促進し、土地の高度利用と市街地の更新を図ります。</u></p>
施策の方向性③	<p>京急蒲田駅周辺地区では建物の建替え、共同化を促進することで、土地の高度利用と市街地の更新を図り、来街者を魅了する駅前拠点の形成をめざします。下丸子駅周辺地区では、下丸子1号、2号踏切の法指定踏切対策について、駅周辺のまちづくりとともに、踏切解消に向けた取組を推進します。池上駅周辺地区、洗足池駅周辺地区、平和島駅周辺地区ではランドデザイン等に掲げる将来像の実現に向け、地域と共にまちづくりに取組み、まちの魅力や機能向上を図ります。</p>	<p><u>京急蒲田駅周辺地区では建物の建替え、共同化を促進することで、土地の高度利用と市街地の更新を図り、来街者を魅了する駅前拠点の形成をめざします。</u>下丸子駅周辺地区では、下丸子1号、2号踏切の法指定踏切対策について、駅周辺のまちづくりとともに、踏切解消に向けた取組を推進します。池上駅周辺地区、洗足池駅周辺地区、平和島駅周辺地区ではランドデザイン等に掲げる将来像の実現に向け、地域と共にまちづくりに取組み、まちの魅力や機能向上を図ります。</p>

基本目標 4

● 施策4-5 「誰もが移動しやすく利便性の高い多様な交通ネットワークの形成」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	<p>(3) 最新値 42.1%(令和5年度)</p> <p>(4) 目標値 45% (令和10年度) 50% (令和14年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 最新値 (令和5年度) は42.1%であり、令和3年度～令和5年度が約3ポイントの減少傾向であるため、イベント等での事業PRなど機運醸成により改善することを踏まえ、目標値を設定した。</p>	<p>(3) 最新値 35.9% (令和6年度)</p> <p>(4) 目標値 45% (令和10年度) 50% (令和14年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 最新値 (令和6年度) は35.9%であり、令和3年度～令和6年度が約9ポイントの減少傾向であるが、イベント等での事業PRなど機運醸成により改善することを踏まえ、目標値を設定した。</p>
指標②	<p>(3) 最新値 89.0%(令和5年度)</p>	<p>(3) 最新値 89.2% (令和6年度)</p>
施策の方向性④	<p>施策の方向性名「誰もが安全で快適に自転車を利用できる環境のさらなる展開」</p> <p>内容 「～概成した約170kmの効果検証を行い、今後の方向性について検討します。また、関係機関と連携しながら、～」</p>	<p>施策の方向性名「誰もが安全で快適に自転車を利用できる環境の整備」</p> <p>内容 「～概成した約170kmの効果検証を踏まえて、今後の方向性について検討します。あわせて、関係機関と連携しながら、～」</p>

基本目標 4

● 施策4-6 「誰もが快適に暮らし過ごせる都市基盤と住環境の整備」

修正箇所	修正前	修正後
施策の方向性①	施策の方向性名「生活道路・狭あい道路等の整備」	施策の方向性名「 <u>生活道路等</u> の整備」

● 施策4-7 「世界と日本をつなぐ空港臨海部のまちづくり」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	(3) 最新値 46.5%(令和5年度)	(3) 最新値 <u>46.0% (令和6年度)</u>

基本目標 4

● 施策4-8 「多彩で魅力ある公園・緑地づくり」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	<p>(3) 最新値 なし (4) 目標値 最新値取得次第設定 (5) 目標値の設定理由 令和6年度に実施する区民意識調査により、最新値を把握したのちに目標値を設定する。</p>	<p>(3) 最新値 <u>40.0% (令和6年度)</u> (4) 目標値 <u>50% (令和10年度)</u> <u>60% (令和14年度)</u> (5) 目標値の設定理由 <u>区民意識調査において、「あまり満足していない」、「満足していない」の割合が約20%であった。現状、満足している区民の割合に、満足していない区民の割合(20%)を上乗せした数値を目標値とした。</u></p>
指標②	<p>(3) 最新値 なし (4) 目標値 最新値取得次第設定 (5) 目標値の設定理由 令和6年度に実施する区民意識調査により、最新値を把握したのちに目標値を設定する。</p>	<p>(3) 最新値 <u>50.1% (令和6年度)</u> (4) 目標値 <u>60% (令和10年度)</u> <u>70% (令和14年度)</u> (5) 目標値の設定理由 <u>区民意識調査において、「あまり満足していない」、「満足していない」の割合が約20%であった。現状、満足している区民の割合に、満足していない区民の割合(20%)を上乗せした数値を目標値とした。</u></p>

基本目標 4

●施策4-9 「水とみどりのネットワークでやすらげる環境づくり」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	(3) 最新値 54.7%(令和5年度)	(3) 最新値 <u>58.8% (令和6年度)</u>